

## 碁石海岸

末崎半島沿岸に約 6 キロメートルにわたって広がる碁石海岸には、数多くのアクセスの容易な観光スポットがあります。ここには碁石海岸インフォメーションセンターに加え、車でもテントでも利用できるキャンプ場があります。打ち寄せる波の轟音にちなんで名付けられた雷岩、碁石埼灯台とその展望台、そして、浜を覆う小石が日本の「碁」というボードゲームで使われる滑らかな白と黒の石に似ていることから名付けられた碁石浜など、すべての見どころに向かってよく整備された道が続いています。

数多くの岬からは、数百万年前の氷河期の終わりに氷河が溶けて水位が上昇した際、その水が川の谷間に流れ込んで形成された半島や入り江からなるこの地域のリアス海岸の素晴らしい景色が望めます。海岸沿いの遊歩道は、数百年前、江戸時代（1603-1867）に防風林として植えられた高さ 20 メートルほどの松林の中を通ります。地元の漁師たちは、彼らの小さな船で、時に巨岩と海岸の間を縫うようにしながら沿岸をめぐるツアーを通して、沖からの景色を見せてくれます。天候と潮の状況が良ければ、沖合にある穴通磯と呼ばれる岩にできた 3 つの海食アーチのうちの 1 つを船でぐり抜けるのがツアーのクライマックスです。